

〔小作文シリーズ〕 喜怒哀楽(きどあいらく)①

年 組 氏名

あなたの今週を表現することはできましたか。
自分の書いた作文が次の型に沿っているかを確認しましょう。
また、⑧で選んだ言葉は、その続きに書いている内容ときちんとつながっているかも確認しましょう。

- ①今週の自分。
②今週の「喜」。それは、[]。
③今週の「怒」。それは、[]。
④今週の「哀」。それは、[]。
⑤今週の「楽」。それは、[]。
⑥「特に一つ」と問われたら、「[]」。
⑦なぜなら、[(から、ので)]。
⑧来週(は、も、こそ)、[]。

学習するみなさんへ：

あなたの日常生活を題材にして、「型」を意識した書き方を経験しましょう。

また、次のポイントに気をつけましょう。

- 自分の生活や気持ちを言葉に表す。
- 自分が書きたい内容が正確に表せるように付属語を選ぶ。

シートに下書きした後、原稿用紙に書くと原稿用紙の使い方の理解にもつながります。

〔小作文シリーズ〕 喜怒哀楽(きどあいらく)②

年 組 氏名

あなたが感じたこと、書きたいことを書くことはできましたか。
自分の書いた作文が次の型に沿っているかを確認しましょう。
また、①と②で選んだ言葉は、その続きに書いている内容ときちんとつながっているかも確認しましょう。

- ①私は先週こう書いた。来週(は・も・こそ)、_____と。
②(願いどおり・けれども)_____。
③こうなったのは、_____だからだと思う。
④そして、私の今の気持ちを漢字一字で表せば()。

学習するみなさんへ：

前回の作文の続きの形で、あなたの日常生活を題材にして、「型」を意識した書き方を経験しましょう。

次のポイントに気をつけましょう。

○前回の作文をよく読み返す。

○自分の気持ちを振り返り、理由や原因をきちんと表現する。

シートに下書きした後、原稿用紙に書くと原稿用紙の使い方の理解にもつながります。

[小作文シリーズ] 道を教える①

年 組 氏名

ある日の夕方、中学校の門の前で、通りがかりの人に声をかけられ、道を尋ねられました。あなたは「案内してあげられたらいいけど、私も急いでいるので困ったなあ」と思いました。そこで、できるだけわかりやすくていねいに説明することにしました。

中学校は、あなたが通っている中学校です。門は、あなたが下校するときに使っている門です。道を尋ねた人の目的地は次の条件に合うものを自分で考えて決めてください。たとえば、郵便局、スーパー、駅、病院などをイメージしてください。

- ・あなたが詳しく説明できるくらい良く知っているところ
- ・道を尋ねたその人が歩いていけるところ
- ・門からは見えないところ

道を尋ねたその人が行く目的地を決め、中学校の門から目的地までのだいたいの地図を書きましょう。そして、説明する順に箇条書きしていきましょう。

地図

目的地

説明

1

2

3

4

5

6

〔小作文シリーズ〕 道を教える①

年 組 氏名

条件に沿って、伝えなければならないことを整理することはできましたか。もう一度全ての条件が入っているかどうか確かめましょう。

【条件】

中学校は、あなたが通っている中学校です。門は、あなたが下校するときに使っている門です。

道を尋ねた人の目的地は次の条件に合うものを自分で考えて決めてください。たとえば、郵便局、スーパー、駅、病院などをイメージしてください。

- ・あなたが詳しく説明できるくらい良く知っているところ
- ・道を尋ねたその人が歩いていけるところ
- ・門からは見えないところ

学習するみなさんへ：

日常生活で起こりうる場面を想像しながら、手順を考えて説明しましょう。

自分がよく知っている場所を教えるので、説明のポイントを考え、わかりやすく整理して箇条書きにまとめましょう。

[小作文シリーズ] 道を教える②

年 組 氏名

前回の課題では、通りがかりの人に道を教えてあげる説明の手順について学習しました。

今回はそれをもとに、道を尋ねたその人に実際どのように話せばいいか学習します。前回の箇条書きをもとに文章を作っていきますが、次の点に気をつけて書きましょう。

- ①できるだけわかりやすく説明する。
- ②「車が多くて危険」など、注意しないといけない点があれば付け加える。
- ③丁寧な言葉づかいに気をつける。
- ④最後に「もうすぐ暗くなるので、気をつけて」などといった意味のあいさつの言葉を付け加える。

最初に、下の空欄に④の言葉を考えましょう。

それから、前回のシートを参考にしながら、原稿用紙に文章を書きましょう。

原稿用紙に書くときには、具体的な話しことばで書きましょう。

書き上げたら担当の先生に見ていただきましょう。

④のあいさつの言葉

〔小作文シリーズ〕 道を教える②

年 組 氏名

前回の箇条書きをもとに文章を作ることはできましたか。
また、下の4つの項目を満たして文章表現できたかどうかを、もう一度確かめましょう。

- ①できるだけわかりやすく説明する。
- ②「車が多くて危険」など、注意しないといけない点があれば付け加える。
- ③丁寧な言葉づかいに気をつける。
- ④最後に「もうすぐ暗くなるので、気をつけて」などといった意味のあいさつの言葉を付け加える。

学習するみなさんへ：

前回箇条書きにまとめたものを、相手に寄り添って丁寧に伝える文章にします。

実際に話しかける場面、説明する場면을想像しながら書きましょう。
また、丁寧な言葉づかいを心がけましょう。

書き上げたものを繰り返し読んで、さらによい表現がないかを考えると、さらに学習が深まります。

[小作文シリーズ] 歓迎のあいさつ①

年 組 氏名

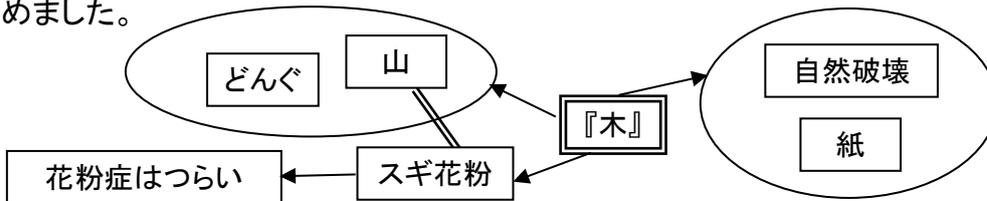
ある日、あなたのクラスに転入生がやってくることになりました。担任の先生の話によると、生まれて初めて大阪に来るそうです。

そこで、クラスで話し合っ、「歓迎会」をすることになりました。

あなたは、その「歓迎会」の最初に「歓迎のあいさつ」をすることになりました。

あいさつを考えようと思いますが、なかなか思いつきません。すると、国語の先生が「はじめからあいさつ文を考えるのではなく、君が伝えたいと思うことを単語や短い言葉で書き出してごらん。それから、その言葉をグループ分けしたり、くっつけたりしながら、文章を考えてごらん。」とアドバイスをくれました。

そして、「たとえば、『木』をテーマにするとすれば……」といいながら、黒板にこんな図を書き始めました。



あなたも、『歓迎』または『ようこそ』という言葉からスタートして、思いつく言葉を書き出し、言葉をグループ分けしたり、くっつけたりしてみましょう。(下のメモ用紙に自由に書きましよう)

メモ用紙

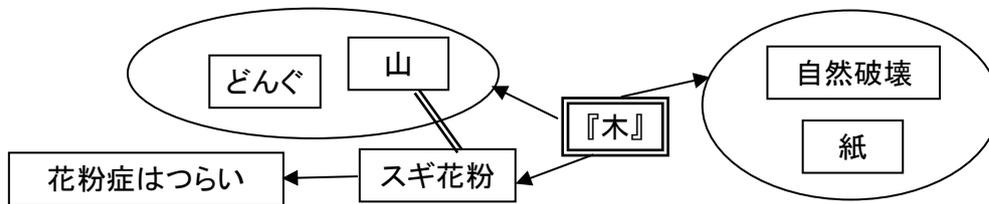
Blank area for writing notes, containing a rectangular box.

[小作文シリーズ] 自己紹介①

年 組 氏名

あなたは引っ越しをして、大阪を離れました。

そして、明日はいよいよ新しい学校に行く日です。不安で仕方ありません。おかあさんが、「新しいクラスで、あいさつする時に何を言うか考えておきなさいよ」というので、考えることにしました。すると、前の学校の国語の先生が「はじめからあいさつ文を考えるのではなく、君が伝えたいと思うことを単語や短い言葉で書き出してごらん。それから、その言葉をグループ分けしたり、くっつけたりしながら、文章を考えてごらん。」とアドバイスをくれたことを思い出しました。



『はじめまして』または『わたし』という言葉からスタートして、思いつく言葉を書き出し、言葉をグループ分けしたり、くっつけたりしてみましよう。(下のメモ用紙に自由に書きましょう)

メモ用紙



(注)このシートには、解答・解説シートはありません。

[小作文シリーズ] 取材して記事を書く①

年 組 氏名

今回の課題は、「取材したことをもとに記事を書く」ことです。テーマは、あなたが興味を持っていることなら何についてでもかまいません。

次のことを決めてから、実際に3人に取材して、下のメモ用紙にその記録を残しましょう。
(次回の課題では、この記録をもとに新聞記事を書く学習をします)

決めておくこと

A: 何について取材するか。

B: その目的は何か。

C: どのように聞くか。

メモ用紙

① ()

② ()

③ ()

